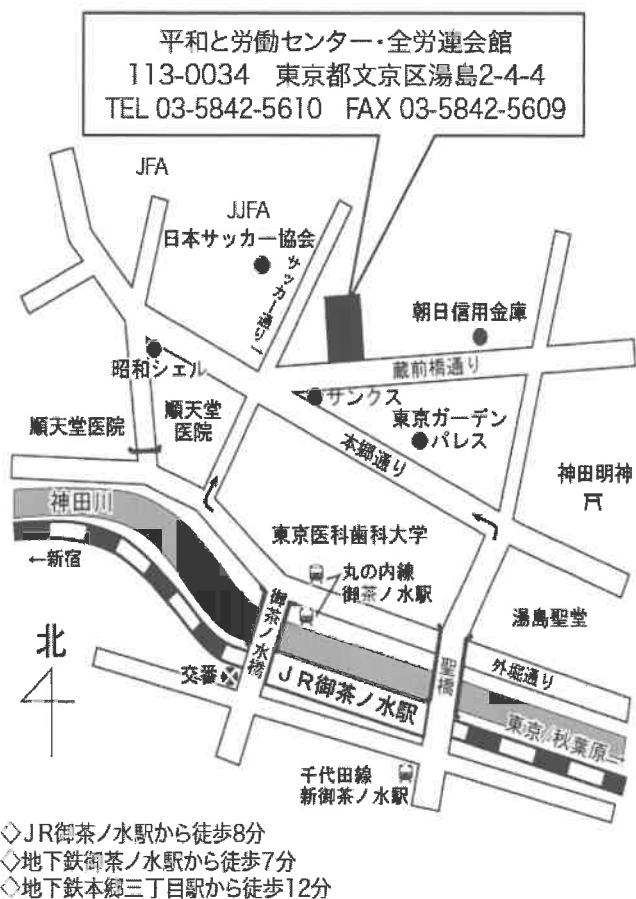


「介護保険を“卒業”」という目標が各自治体に浸透し始めています。国が目指すモデルといわれている「和光方式」は、「要介護からの卒業」と銘打って、自治体のコストの削減を目的として、さまざまなメニューを用意し、介護保険制度の利用を抑制しようとしています。介護保険制度も要支援者の最も重要な生活支援である訪問介護・通所介護を地域支援事業に位置付け、「財布は同じ」と言いつつも、給付範囲の縮小に着手しました。

一方、家族の介護負担は年々増加し、介護に専念しなければならない人、すなわち介護離職の問題も深刻化しつつあります。加えて、介護離職をした人が介護を終えた後の生活は、困難をもたらしています。

現政権は、「新3本の矢」に「介護離職ゼロ」を重要政策として位置付けました。これらの政策は介護保障につながるのでしょうか。

本フォーラムでは、「介護保険からの“卒業”」と「介護離職ゼロ」の本質を考えていきたいと思います。



[JR]

御茶ノ水駅から徒歩 8 分

【地下鉄】

- 東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅から徒歩 7 分
 - 東京メトロ千代田線・都営新宿線 新御茶ノ水駅から
徒歩 10 分
 - 東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅から徒歩 13 分
 - 都営大江戸線 本郷三丁目駅から徒歩 13 分

事前申込先 公益財団法人日本医療総合研究所事務局

FAX 03-3876-6103

事前申込は、下記申込書に必要事項を記載の上、研究所事務局までFAXでご送付ください。

※どなたでも参加できます。
※当日受付もしておりますので、
どうぞお気軽にお越しください。

【参加費】 500円

医療・介護フォーラム 2016 事前申込書

参加者氏名		申込日	月	日
連絡先				